

平成23年度事業報告書

I. 事業の概要

昭和聖徳記念財団は、昭和天皇のご聖徳を顕彰し、後世に伝えるため、昭和天皇記念館の管理運営を行うとともに、学術研究への助成、青少年の健全育成及びご事績に関する講演会の開催や出版等の事業を行うことを目的としている。

当財団創設以来の念願であった昭和天皇記念館は、平成14年4月、国土交通省において、昭和天皇ご在位50年記念事業の一環として整備を進めてきた国営昭和記念公園「みどりの文化ゾーン」内の「花みどり文化センター」の一部に設置することとされ、その展示運営については、当財団の協力を得ることと決定された。当財団としては、これを受けて「花みどり文化センター」の一郭に展示施設としての内装を整え、宮内庁をはじめ、(独)国立科学博物館筑波研究資料センター、NHK放送博物館などの協力を得て、平成17年11月27日、昭和天皇記念館を国営昭和記念公園の「みどりの文化ゾーン」の開園と併せ開館した。

また公益法人制度改革三法が施行されたことに伴い平成22年11月10日内閣府に公益認定申請を行い同23年3月23日公益認定を受け、同年4月1日に旧法人の解散登記及び新法人の設立登記を行い、公益財団法人へ移行した。

なおフィリピン森づくりボランティア体験学習は、同事業を中止する旨の変更認定申請書を提出、平成23年11月22日変更が認定されたので、同年12月1日をもって正式に廃止した。

1. 公益目的事業

(1) 昭和天皇記念館の管理運営事業費 34,758千円

昭和天皇記念館は、昭和天皇のご聖徳をたたえそのお人柄をお偲びするとともに、後世にそのご事績を伝えつぐことを目的として開設した。

昭和天皇並びに香淳皇后のご遺品や映像などの展示により昭和の時代を顧みるとともに、昭和天皇の御心とお姿を一人でも多くの方に知っていただくため、平成23年度においては、平常展示『昭和天皇87年のご生涯』及び『昭和天皇の生物学ご研究』のほか、平成23年3月2日より4月24日まで『香淳皇后のお誕生日にちなんで』、4月26日から6月19日まで『昭和天皇のお誕生日にちなんで』と題して、それぞれゆかりのお品の展示、6月28日から9月4日まで「皇室ゆかりのお品にみる植物意匠展」、9月6日から12月25日まで「昭和天皇の素顔・お写真で偲ぶ昭和天皇とご家族」、12月27日から平成24年2月19日まで「皇室ゆかりのお品にみる動物意匠展」の企画展示を実施、2月21日からは6月24日までの予定で「昭和天皇のご愛草・春の花々」の企画展示を開催している。

平成23年度の入館者数は、東日本大震災の影響もあり対前年度34%減の14,846名(うち有料入館者は13,315名)にとどまり、平成17年11月27日の開館以降の累計入館者数は、198,756名となった。

※【記念館管理運営事業収入 4,968千円】

※【書籍頒布事業収入 408千円】

(2) 生物学、医学等の学術研究への助成 2,707千円

昭和天皇は、皇居内の生物学御研究所で、ご公務の合間にご研究を続けられた。ご専門は変形菌類、海産動物のヒドロ虫類の分類学的研究だった。また那須や須崎の御用邸、皇居の周辺などでも、植物の調査・研究をお続けになられた。著書も多く出版され、業績は国際的に高く評価されている。

学術研究への助成は、平成3年度から、生物学に関する世界的学究者としての昭和天皇の研究分野(系統分類学)およびそれに関する生物学の研究を奨励し、学術研究の推進・発展に寄与することを目的として行い、平成22年度までに70件の助成を行い、平成23年度は引き続き動・植物における系統分類学の研究を対象として公募し、応募件数39件(動物関係25件、植物関係14件)の中から学術研究助成委員会で審査の結果、次の3氏が助成対象候補として選ばれた。平成24年3月5日開催の理事会で承認され、事務局から学術助成金交付証が送付された。

保科 亮 立命館大学 生命科学部生命医科学科 助手

【球状緑色藻の多様性と系統に関する研究】

吉川夏彦 京都大学大学院 人間・環境学研究科 教務補佐員

【ハコネサンショウウオの系統分類学的研究】

笹川幸治 東京大学大学院 総合文化研究科広域システム科学系 特任研究員

【日本産ナガゴミムシ属(オサムシ科)の分類学的研究

: ヨリトモナガゴミムシとその近縁種】

(3) 昭和天皇のご事績普及に関する事業の実施 17,984千円

①ご事績に関する事業 273千円

昭和の日を記念して昭和天皇のご遺徳を偲び、ご事績を後世に伝えるため、平成23年4月29日、国営昭和記念公園内において講演とビデオ上映会を行った。昨年につき日本テレビ「皇室日記」の前キャスター久能靖氏による講演(昭和天皇の思い出と平成の皇室)と「森のちからー森と人の歴史・昭和の森づくりは今」、「昭和天皇 戦後のご巡幸」のビデオ上映を行った。

御陵参拝は、昭和天皇のご命日にあたる1月7日実施、さらに昭和天皇・香淳皇后の御陵をはじめ東京豊島岡の皇族方の御墓清掃等の陵墓勤労奉仕を行った。

②新聞「昭和」発行事業 11,272千円

昭和天皇のご聖徳を顕彰し、ご事績を後世に伝えるため、新聞「昭和」を平成元年6月から発行、平成7年度からは財団法人日本宝くじ協会より助成を受

けている。新聞「昭和」では、昭和天皇、昭和の関連記事及び昭和天皇記念館の展示内容、さらには現皇室のご動静記事も掲載している。

平成23年度においても、引き続き新聞「昭和」（年6回、各20,000部）を発行し、記事の内容の充実に努め、各所に配布した。

※【日本宝くじ協会助成金収入 6,300千円】

※【協賛金収入 280千円】

③昭和天皇御製カレンダー製作事業 6,439千円

昭和天皇のご聖徳を顕彰し、後世に伝えるため、宮内庁の許可を得て平成6年から「昭和天皇御製カレンダー」を製作、贈呈頒布している。

平成23年度においても、引き続き昭和天皇のご遺徳、御製を広め伝えるため、平成24年版「昭和天皇御製カレンダー」（10,000部、後に500部増刷）を製作、贈呈頒布した。 ※【御製カレンダー頒布収入 8,746千円】

事業費合計 55,449千円

※助成金等収入 −20,702千円

34,747千円

2. 収益事業

昭和天皇記念館MS事業 4,201千円

昭和天皇記念館において、入館者のために記念となる品々の頒布を目的としたミュージアムショップの事業を営んだ。【記念館MS収入 4,724千円】

3. 事業の廃止

フィリピン森づくりボランティア体験学習は、平成7年度（第1回）から平成20年度（第13回）まで363名の参加を得て実施してきたが、新型インフルエンザ流行のため平成21年度から実施を見送った。その後再開に向け検討を重ねたが、残念ながら諸般の事情により再開は困難であるとの結論に達し理事会の承認を得て、平成23年10月17日内閣総理大臣へ同事業を中止する旨の変更認定申請書を提出、同年11月22日変更認定申請が認定されたので、同年12月1日付けをもって本事業を正式に廃止した。

II. 主要な人事

平成23年

○4月1日(公益財団移行につき)

	木村 茂氏	評議員就任
	清原 武彦氏	評議員就任
	正田 宏二氏	評議員就任
	角田 素文氏	評議員就任
	田中勇一郎氏	評議員就任
	寺島 泰三氏	評議員就任
	中條 高德氏	評議員就任
	中野 良子氏	評議員就任
	福井 正典氏	評議員就任
	萬田 貴久氏	評議員就任
	綿貫 民輔氏	代表理事就任
	藤村 正哉氏	代表理事就任
	綿貫 民輔氏	理事(平成22年6月24日重任)
	藤村 正哉氏	理事(平成22年6月24日重任)
	斎藤 十朗氏	理事(平成22年6月24日重任)
	豊藏 一氏	理事(平成22年6月24日重任)
	長門 保明氏	理事(平成22年6月24日重任)
	葦津 泰國氏	理事(平成22年6月24日重任)
	伊藤 徳彦氏	理事(平成22年6月24日重任)
	小串 和夫氏	理事(平成22年6月24日重任)
	小田村四郎氏	理事(平成22年6月24日重任)
	川村 皓章氏	理事(平成22年6月24日重任)
	山口 均氏	理事(平成22年6月24日重任)
	加藤 幸一氏	監事就任
	山本 秀夫氏	監事就任
○6月 1日	福井 正典氏	評議員辞任
○6月24日	打田 文博氏	評議員就任
	東伏見慈晃氏	評議員就任
	山崎 一紀氏	評議員就任
	四ツ倉偉隆氏	評議員就任
	伴 襄氏	理事就任
	豊藏 一氏	理事辞任
○9月20日	小田村四郎氏	評議員就任
	川村 皓章氏	評議員就任

正田 宏二氏	評議員辞任
中野 良子氏	評議員辞任
正田 宏二氏	理事就任
中野 良子氏	理事就任
小田村四郎氏	理事辞任
川村 皓章氏	理事辞任

Ⅲ. 主要な会議

1. 理事会の開催

○第1回理事会

日 時 平成23年6月8日(水) 14:00～15:00

場 所 砂防会館本館会議室

理事現在数及び定足数 現在数11名 定足数6名

理事出席 9名

監事出席 2名

議 事 第1号議案 平成22年度事業報告書案の件
第2号議案 平成22年度財務諸表及び収支計算書案の件
第3号議案 第1回評議員会(定時)招集の件
第4号議案 理事候補者推薦の件
第5号議案 評議員候補者推薦の件
第6号議案 職務執行状況報告

○第2回理事会

理事会の決議があったものとみなされた日 平成23年9月8日

理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 会長 綿貫民輔

議事録の作成に係る職務を行った理事 専務理事 長門保明

理事総数 11名

監事総数 2名

(理事会の決議の目的である事項)

第1号議案 評議員会招集の件

第2号議案 評議員候補者推薦の件

第3号議案 理事候補者推薦の件

○第3回理事会

日 時 平成24年3月5日(水) 14:00～15:05

場 所 砂防会館本館会議室

理事現在数及び定足数 現在数11名 定足数6名

理事出席 8名

監事出席 2名

- 議 事 第1号議案「平成23年度学術研究に対する助成事業承認」の件
第2号議案「平成24年度事業計画書の承認」の件
第3号議案「平成24年度収支予算書の承認」の件
第4号議案「第3回評議員会(定時)招集」の件

報告事項

- (1) 変更認定申請の認定について
(2) 基本財産等の運用について
(3) 昭和天皇記念館の状況について

2. 評議員会の開催

○第1回評議員会

日 時 平成23年6月24日(金) 14:00～15:00

場 所 砂防会館本館会議室

評議員現在数及び定足数 現在数10名 定足数6名

評議員出席 8名

監事出席 2名

理事出席 3名

- 議 事 第1号議案 平成22年度事業報告書案の件
第2号議案 平成22年度財務諸表及び収支計算書案の件
第3号議案 評議員選任の件
第4号議案 理事選任の件
第5号議案 昭和天皇記念館の状況について報告

○第2回評議員会

日 時 平成23年9月20日(火) 14:00～14:30

場 所 砂防会館本館会議室

評議員現在数及び定足数 現在数13名 定足数7名

評議員出席 10名

監事出席 2名

理事出席 2名

- 議 事 第1号議案 評議員選任の件
第2号議案 理事選任の件

○第3回評議員会

日 時 平成24年3月15日(木) 14:05～15:10

場 所 砂防会館本館会議室

評議員現在数及び定足数 現在数13名 定足数7名

評議員出席 10名

監事出席 1名

理事出席 3名

議 事 第1号議案「平成23年度学術研究に対する助成事業承認」の件

第2号議案「平成24年度事業計画書の承認」の件

第3号議案「平成24年度収支予算書の承認」の件

報告事項

- (1) 変更認定申請の認定について
- (2) 基本財産等の運用について
- (3) 昭和天皇記念館の状況について

IV. 会員の状況

平成24年3月31日現在会員数

維持会員	個人年会員	1,346人
	法人年会員	55社
	個人終身会員	3,613人
	法人永久会員	27社
<u>賛助会員</u>		<u>48件</u>
	計	5,089

《 附属明細書 》

平成23年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。